

苦勞で年々知名度も向上している。農業者と商業者と市民と行政とが手を携え一致団結してオール国分寺産業たる施策を産み出すことで「賑わい」を創出すると考えるが如何か？

【市長】 消費者が身近にいる都市農業の特性、直売所等を通じ生産者の顔が見える国分寺農業の強みを活かし、生産から流通・販売・消費に至るサイクルへの工夫など、地産地消を推進する取組を拡大させていくことが必要と考える。

▼健康づくり

【吉田】 「ターゲット・バードゴルフ」というスポーツがある、本来は打数の少なさを競うスポーツだが、メンバーの親睦と健康増進を目的とした生涯レクリエーションスポーツという側面もある。健康づくりはスポーツ振興と相俟って重要施策である点、市長の見解を伺う。

【市長】 健康づくりにはスポーツなど身体を動かし、人とのふれあい、つながりがとても重要と考える。スポーツ振興と互いに働きかけあって進めていくべきものと認識している。

▼障害者福祉

【吉田】 障害者差別解消法施行の折、役所においては合理的配慮の実行が義務付けられた。新年度において職員を対象とした差別解消推進対応要領を策定することだが、マニュアルに頼ることなく対応できる職員教育をお願いする。

【市長】 障害者への対応は、その障害の種別や本人の状況に応じた配慮が必要であり、画一的な対応では不十分。職員が法の趣旨に則った柔軟な対応が図れるよう継続して周知・啓発する。

▼交通安全と防災防犯

【吉田】 国分寺市交通安全計画の策定、機構改革で安全対策を専門に所管する部署の新設と、免許証を自主返納した高齢者に対して、ぶんバスの無料パスを発行される事業については、大いに歓迎する。更に、自治会・町内会管理の街灯LED化補助に加え立替払い改善されたい。

【市長】 4月1日に交通対策課を新設する。今後、所轄警察署等とも協力をし「交通安全講話」「自転車の交通安全教室」を開催する。LEDへの交換は一時的とはいえ自治会の負担増が見込まれ、申請時期や支払方法等を含めて検討を行う。※この他、●公共施設等マネジメント●財政の健全化●職員の確保、育成●子育て・教育●スポーツ振興●高齢者福祉等について質疑しましたが、紙面の都合上割愛しました。

将来世代に向けて、人への投資を !!



国分寺政策市民フォーラム だて 淳一郎

◎私たちの会派は井澤市政に対し、良いことは良い、改善が必要な点は厳しく質していくという、是々非々のスタンスで取り組んでおります。

映像配信について



平成29年第1回定例会の本会議で行われた代表質問と議案審議の様子が市議会のホームページからご覧になれます。また、次回第2回定例会一般質問のライブ中継・録画配信も行います。ぜひご利用ください。



本会議の動画配信QRコード

「日曜議会」を開催

今定例会の初日（2月17日）に、市長から施政方針が示され、それに対する各会派からの代表質問を2月19日（日）に行いました。

当日は多くの市民の方が来場され、議会を傍聴されました。

国分寺市議会では、今後も「日曜議会」の開催を継続し、「開かれた議会」となるよう取り組んでまいります。

次の定例会開催予定

市議会を傍聴してみませんか

平成29年第2回定例会は、5月10日（水）から開会の予定です。

議会はどなたでも傍聴できます。ぜひ傍聴にお越しください。

※本会議は市役所第1庁舎3階議場で、委員会は同委員会室で、午前9時30分から開始予定です。

市長任期4年間の総括について

だて) 市長任期も残りわずかとなり、次期に向けた意思表示をされておられるが、この約4年の総括はキッチリとすべきである。この間に実行できなかった、思うように進まなかった事は何か。**次期に向けての課題**について考えを伺う。**市長** 公共施設の整備など解決すべき問題は多い。特に**西国分寺駅東口の開設、スポーツ施設の拡充**については、まだ手がついていない状況であり、努力を続けていく。

財政と基金（市の貯金）について

だて) 国分寺駅北口再開発の関係で入るお金などから、**70億円以上**を基金としたことは評価をする。災害などの緊急時や、保育所整備、増加する生活保護などの民生費を見越した長期的視点の中で、安易に基金を取り崩すことなく、更に堅実な財政運営を求める。

市長 基金の積み増しで弾力性を確保し、将来にわたって、**安全で堅実な財政運営**を心掛ける。増加する医療費などの抑制につながる健康的な環境整備にも努めていく。

新庁舎建設はバランス感をもって検討を

だて) 防災面、使い勝手の悪さなど、現庁舎の問題点は共有するところであり、新庁舎建設は喫緊の課題であると考えている。巨額の建設費によって、**他の市民サービスが抑制されぬよう、また将来世代との負担の平準化**なども考慮して頂きながら、バランス感を持った検討を求める。

市長 多くの市民から意見を頂きながら、**防災面や、機能性**を重視した庁舎を検討していく。建設の時期や手法は効率性を追求していきたい。

保育所問題、どう責任を果たしていくのか

だて) 保育所整備への市の努力は認めるが、待機児ゼロには程遠い状況である。保育園に入れないことで、**人生設計の変更を余儀なくされている方々の悲痛な声を受け、市長としてどのように責任を果たしていくのか**、見解を伺う。

市長 子どもは社会の宝であり、健やかに育てもらうため、妊娠期からの切れ目ない支援環境の整備を図っていく。保育所定員は目標に沿って増やしているが、更に増加する需要に追いついていない。財政面、用地の問題など東京都と協力しながら進めていく。

「貧困の連鎖」を断ち切るための教育支援を

だて) ひとり親家庭の子どもたちを取り巻く大きな課題は**教育環境の格差**である。バウチャーなど、用途を限定した形での教育費支援の導入を検討して頂きたい。**将来世代への投資**を求め。

市長 ひとり親家庭への支援は取り組みを進めている。バウチャー制度については、以前頂いた提案も踏まえ、研究を行っている。

障がい者の社会参加がまちの魅力になる

だて) 国分寺駅北口再開発ビル5階に予定されている市のスペースにおいて、カフェを設置する方針との事だが、その運営を本多公民館などのように、障がい者団体をお願いしてはどうか。障がい者の社会参加を促進し、当市の魅力発信

にもつながると考え、会派として提案する。

市長 市としては民間事業者を前提に検討を進めているところであるが、提案として承る。

新学習指導要領による学校教育について

だて) 2月に次期学習指導要領案が公表され、この先、小・中学校教育に大きな変化が生じる。新しく導入される**アクティブラーニングや英語教育の拡大**など、特に教える側に越えなくてはならない課題が多くあると考えるがどのように準備を進めていくか見解を伺う。

教育長 時代の変化に子どもたちが対応できる力をつけるための改訂と認識している。アクティブラーニングやプログラミング教育のように全く新しいものもあり、教師の研修等を十分に行いながら準備を進めていく。

情報公開・市民参加について

だて) **国分寺市の憲法である自治基本条例**の精神に基づいて、市民参加や情報公開など、開かれた市政をどのように構築するか見解を伺う。

市長 **市民の知りたい情報はすべて提供していきたい**。引き続き、市民・事業者等とともに市政運営を続けていく。

長期的な視点に立ち 堅実な市政運営を求める



公明党 さの 久美子

【公共施設等マネジメントについて】

問) 市内の公共施設等の老朽化が進む中、**公共施設等総合管理計画**を遅滞なく進めることは市財政にとって重要である。市長の決意を伺う。

市長 財政の負担も考えながら、計画的に効率的に、多様化に向けて計画を実行したい。

【財政について】

問) 予算が過去最大規模となった要因は、駅北口再開発事業の保留床処分金であるが、財政調整基金に約43億円、その他の基金も大幅に積み増しができることは評価したい。今年の財源収入は一過性のものであり、市が抱える課題解決に当たり、今後の財源確保をどう考えるのか。

市長 規律ある財政運営を行いたい。社会保障費の増大が一番の課題だが、計画的に進めるように頑張り、基金の充実を図っていきたい。

【職員の育成について】

問) 職員の成長が市政運営の鍵。人材育成、人材確保をしつつ、働き方改革をどう進めるか。

市長 超過勤務の削減を進め、職員相互間で職務の代替をできるような仕組み作りをしたい。

【妊娠・出産・乳幼児支援について】

問) 国分寺版ネウボラとなる出産、子育て応援ゆりかご・こくぶんじ事業がよいよ開始され、産後うつ対策として期待される。進め方は。

市長 妊娠・出産にかけて女性の不安を解消させたい。

次ページに続く▶